

アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名[金沢市立四十万小学校] 担当教諭[坂上 則子]			
児童生徒の学年・クラス・参加人数:[6年1組 31名][年 組 名][年 組 名]			
実施期間: 2010年 5月 ~ 2011年 3月			
交流:無・有 国名[台湾] 学校名[台北市日新小学校] 学年[5] 担当教諭[王 慧玲さん]			
実施教科・時数	教科	単元名	時数
アートマイルに関連した時間すべて(総合は外国語活動、環境など中身がわかるよう)。必要に応じて行を追加してください。	総合的な学習の時間	世界の人と手をつなごう	40
	英語科+朝学習	日本大好き+自己紹介しよう	4+15分ショート×3

■作品について教えてください。

題(テーマ)	ふるさとを大切にすることを大切にしよう
絵に込めたメッセージ	<p>震災に合わず、町並みがあるまま残っている数少ない伝統・文化が現存している「金沢」。私達は、「金沢」の伝統的な建物や文化について学びました。そして、伝統や文化を守り続けてきた人たちがいることを知りました。</p> <p>これからも「金沢」の伝統的な建物や文化を、ずっと大切に守り続けていきたいと、そのためには平和が大切だということを広めていきたいと思いました。</p>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	6月	総合的な学習で外国と交流するということを伝える。今後の学習の見通しを持たせる。交流相手とつながるために自己紹介カードを作成する計画を立てる。	どんなふうに関わりたいのか心配だという気持ちが高い。金沢について調べようという気持ちが高まる。自己紹介を英語でするのは大変そうだという気持ち強い子もいる。	英語 総合
情報収集	9月 ~ 12月	「交流相手を知ろう」とつながろう。テレビ会議の予定を立てる。1対1で交流相手を決める。テレビ会議を3回行い一人1回は話すことをめあてとする。	テレビ会議をすることに対して興味・関心が高くテレビ会議の時期は希望順にしたので、やる気の高い児童からうまっていた。話す内容は自分達で考えていた。 第1回目テレビ会議を11月5日に行った。1回目は音楽で練習していた曲を披露した。大きな拍手が起こり、つながった実感を持てた。	総合 英語
テーマ検討	9月 10月	絵を描くテーマを決めた。「伝統的な建物とそれを守る人たち」 金沢らしい伝統的な建物を調べたり、見たりするために歴史探訪遠足を計画し、見学するところをグループ毎に考えた。	金沢＝城下町というイメージを持っていたので象徴的な建物を金沢城と兼六園と決めた。見学に行く前にどんなところかを調べ、見学はボランティアガイドのまいどさんをお願いした。皆真剣にメモをとりながら話を聞き、見学をしていた。そのとき、公園の掃除や木の世話をしている人たちを見て、守っている人たちがいることにも気づいた。	総合 課外

制作	11月～12月	構図決め→下書き→彩色→仕上げ 全ての行程をクラス全員が参加して話し合いながら進めていった。 同時に学習発表会で調べたことを全校に伝える計画を立てた。	下書きは個々が書いた絵をもとに有志が休日に来て構成を考え書くことができた。学習発表会で台湾の括弧末井勝について説明する児童が、給食の内容や時間割について教えてもらいたいという希望を持ったので、連絡を取り、教えてもらうことができた。一方的に教えてもらうだけでなく、自分達の給食の内容や時間割も伝えようとしていた。	総合
鑑賞	3月	送られて来た絵を鑑賞して、それぞれの町の素晴らしさを伝え合おう。	送られてくる前に、どんな絵になるかの予想をしていたので、実際のものを見たときには自分の予想とどうだったかの反応をする子が多かった。相手の絵のいいところを見つけようとする姿が見られた。	総合

■学習目標と成果はどうでしょうか？（「重視」には指導にあたって重視したものを1位～5位まで記入を、「先生の手応え」はすべてについて以下の1～5で評価してください。）

（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった）

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
コミュニケーション・スキル	5	5・4・3・2・1	TV 会議ができたことで、自分の英語が通じた喜びを持てたから、もっと自分の思いを伝えようという姿がみられた。
情報活用能力(収集・発信)	3	5・4・3・2・1	台湾の情報の資料が少なく調べにくかった。テレビ会議やメールなどで直接聞くことが多かった。
人間関係をつくる(交流相手・学級内)	5	5・4・3・2・1	子ども達が主体的に、取り組む良い教材となった。TV 会議、メール、ビデオレターも含めて。
協同作業をする力(役割・段取り)	5	5・4・3・2・1	壁画制作は全員で自ら取り組めた。子ども達から自然に役割分担をしたり後片付けをしたりするなどの姿が見られた。
異文化の理解	4	5・4・3・2・1	自分達の生活との違いを色々な面で感じられた。最後のテレビ会議で1人でダンスや演奏する姿を見て自分だったらできないと思う子が多く、考え方の相違にも気づくことができた。
自文化の理解・自分を見つめる	3	5・4・3・2・1	相手に伝えたいという意欲が高く、非常に意欲的に活動できた。
表現力	3	5・4・3・2・1	難しい英語を使ってでも伝えたい、無理なら身振りや手振り、絵や図で、という工夫がみられた。
学習を追究する意欲	3	5・4・3・2・1	相手がいるという存在そのものが子ども達のモチベーションを上げ、自分が分かるまで追究しようとしていた。
作品を鑑賞する力	3	5・4・3・2・1	相手の絵を予測したり、相手の描いた絵を見て、良い所や素晴らしい所を探したりする姿が見られた。

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
子ども達の伝える表現力と自分達で計画して進めていく力がついた。	金沢について調べる時間が不足しており、十分に調べられなかった。分からないところを何回も調べるということが地理的にも難しく、できなかった。テレビ会議を数回していくうちに英語に対する自信がついてきた子が多かったが数名は英語に対する苦手意識を強めてしまった。

■アートマイルに対する校内・保護者や地域の方の反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報の機会	校内・保護者や地域の方からの反響
学年便りや学級便りで親向けに伝えた。学習発表会でも全校に取り組みの様子を伝えた。完成した絵は職員室の横の壁に掲示した。	学習発表会の前の授業参観で発表内容を聞いてもらい、内容や話し方について助言を求めた。保護者の理解が深まった。海外との交流の様子を卒業式式辞で校長が話した。

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

フォーラムの活用が、難しい。児童個々にメールを書かせることに抵抗がある。児童が1対1で交流したので、個人差が出た。何度かものを送るので費用がかかるがどこからも出場所がない。資金集めに苦労しそうなこと。
--